

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	前回の外部評価後、2年間の中で、当ホーム付近の落雷による、配電盤の破損、一時停電、法人内停電による断水等、短時間ではあるが自然災害の影響を受けている。防災委員会を通じて自然災害に備えた具体策の検討を重ねているが、まだまだ不十分である。	自然災害の規模に応じた具体策について再検討し、消防訓練と同様に訓練の実施をする。	①大地震時想定訓練(消防訓練時に可能) ②冬期間の長時間停電対策(雪害における登別の事例検討等) ③ハザードマップ・避難場所の確認、家族周知	1年間
2	5	身体拘束をしないケアについて、学ぶ機会が少なかった為、職員の意識も個人差が大きくある。研修会や勉強会、自己啓発の機会を作り、認知症ケアの向上を目指す。	身体拘束・認知症の人の権利擁護について考え、認知症ケアの向上を目指す。	認知症の人の権利擁護について考え、全職員が日々のケアの中で無意識のうちに不適切なケアを行っていないか、チーム内で話し合う機会を作る。カンファレンス、申し送り、外部研修、勉強会、業務改善、困難ケース事例検討等	1年間
3	3	運営推進会議で頂いた意見を運営に活かす取り組みを行っているが、更に会議のスタイルを柔軟に考え、意見交換の場を活性化させていく必要がある。	運営推進会議での意見交換を通じ、入居者の生活に楽しみや安らぎの機会を増やす。	従来通りの会議スタイルだけでなく、地域や、入居している家族との交流や理解を深める為の多彩な意見交換の場とする。活動場面の見学、写真資料等視覚的に分かりやすく伝達する。	1年間
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。